

# がんばろう日本

会長 河野 静枝

東日本に目を奪われている間に時が過ぎ、新年度はスタートしています。今、私達が出来ることが、義援金に精一杯協力すること。全日本ろうあ連盟から被災地のろう者、手話サークル員への支援へ当てられます。震災直後の街頭募金には、社協から急な依頼でしたが、3日間で31名もの椿の会会員が市駅前立って呼びかけをしてくださいました。感謝申し上げますと共に、椿の会会員を誇りに思います。市駅前では、道行く人々に募金をしていただきましたので、今度は私達が募金させていただきます。各学習会で募金箱を置きますので、ご協力よろしくお願います。

原発事故による、次々に起こる深刻な事態に、せめて節電で協力し、それを習慣付けていくことで、これからの社会を守っていきたく願っています。

阪神大震災の時は、発生後一ヶ月くらいの時に、私も通訳支援で現地に行かせてもらいましたが、今回は既に厚生労働省から各自治体へ手話通訳者を公的に派遣要請があり、実施されています。長期になると近隣の派遣だけではなく、状況によっては愛媛にも要請があるかもしれません。いつでも応じられるような備えも必要です。

日本はどうなってしまうのか、不安の中での新年度ですが、私達が落ち込んではいられません。目前に迫っている、ろう者人形劇団、デフパペットシアターひとみの『森と夜と世界の果てへの旅』の公演へ、一人でも多く来ていただき、皆さんに明るく元気になっていただきましょう。そのためにチケット販売をよろしくお願します。

こんな時だからこそ、心の豊かさを失わずに笑顔で東日本へエールを送りましょう。一緒にがんばろう日本！！

テレビ放送

NHK教育「ろう者と生きる」

デフパペットシアター・ひとみ「森と夜と世界の果てへの旅」紹介

5月 1日 (日) 19:30~19:45

5月 8日 (日) 19:30~19:45

5月 6日 (金) 12:30~12:45

5月 13日 (金) 12:30~12:45

是非ご覧ください。